

広報

いかた

2018

No.165

12

主な内容

年末年始役場業務の案内 P 11
伊方町臨時職員募集について P 12
佐田岬いんどこ探し～旧佐々木邸～ P 18・19

佐田岬マラソン2018
11月11日佐田岬マラソン2018
を開催しました。
(大会の様子は4・5ページで紹介)



平成30年度愛媛県原子力防災訓練を実施 伊方町民約1200人が実働避難訓練に参加



海上避難訓練の様子。三崎港で海上保安庁巡視船「いよ」に乗船する住民たち。佐伯港へ向かいました。

10月12日、平成30年度愛媛県原子力防災訓練が実施され、愛媛県、近隣県（山口県、大分県、広島県、四国3県）、県内市町等自治体のほか、自衛隊、消防、警察などの関係機関と住民が参加しました。

町内では、住民の屋内退避訓練や車両や船舶等を利用した実動避難訓練の他、町災害対策本部の設置・運営訓練などを実施しました。また、災害情報や避難経路等の情報発信をFMラジオを使って実施しました。

訓練実施の目的

この訓練は、伊方原子力発電所において福島第一原子力発電所と同様の事故が発生した場合に備え、発電所から30km圏内の住民の安全を確保するため、防災業務関係者および地域住民が一体となり原子力防災機関の相互協力体制の強化を図るとともに、県民の原子力防災に対する理解を促進することを目的に実施しています。

東日本大震災以降、この大規模防災訓練を毎年実施しています。

事故の想定

震度6強の地震が発生し、伊方発電所3号機の原子炉が自動停止した後、全交流電源の喪失および1次冷却材の漏えいが発生したことにより原子炉格納容器の破損に至り、放射性物質の放出による影響が発電所周辺地域に生じたという想定で、町内各種防護対策を実施しました。

伊方町の主な訓練項目

- ① 町災害対策本部設置訓練
- ② 一時集結所運営訓練（伊方中体育館、瀬戸総合体育館、三崎総合体育館）
- ③ 避難経路所の運営（松前町）
- ④ 放射線防護対策施設の稼働訓練
- ⑤ 避難住民の誘導、輸送、広報
- ⑥ 緊急時モニタリング訓練

町における訓練の特徴

町内2箇所道路が寸断された状況を想定し、陸路・海路・空路による松前町への実働避難訓練と、海路による大分県への実働避難訓練を実施しました。

町内における訓練の流れ

7時00分	地震発生（想定） ▼伊方発電所 3号機原子炉自動停止 本庁5階に伊方町災害対策本部を設置
8時10分	【事故通報】伊方発電所から警戒事象発生通報（想定）
8時50分	▼伊方発電所 3号機1次冷却材漏えい発生、非常用炉心冷却装置一部注入不能 【事故通報】原災法（※1）第10条（※2）通報
9時00分	▼伊方発電所 全交流電源喪失、非常用炉心冷却装置注入不能
9時10分	【事故通報】原災法第15条（※3）通報
9時40分	防災行政無線 原子力緊急事態宣言発出、PAZ及び予防避難エリアの住民に避難指示
9時50分	【事故通報】炉心損傷
14時30分	【事故通報】格納容器破損 【事故通報】事故収束連絡

訓練の様子を写真で紹介します

訓練の状況

10月12日午前8時30分から、町において原子力防災訓練を開始しました。

訓練は、午前7時に強い地震が発生、庁舎5階に町災害対策本部を設置、会議を開催。自然災害への対応と原子力災害への対応準備方針を決定し、各々が活動を開始

した想定で進められました。

午前9時10分、伊方発電所からの原燃法第15条通報を受け、原子力緊急事態宣言が発出。PAZ及び予防避難エリアの住民への広域避難指示により、参加住民が松前町・大分県への広域避難訓練を開始しました。

伊方地域の住民は陸路により松前町へ、瀬戸地域の住民は航空自

衛隊のヘリと漁業取締船により空路と海路で松前町へ避難しました。三崎地域の住民は、フェリーと海上保安庁巡視船を使って大分県へ向かいました。

この他、陸上自衛隊のヘリ等を活用した要配慮者の避難訓練や学校、保育所における屋内避難訓練を実施しました。



複数のドローンによる同時自立飛行訓練を実施。映像は災対本部に伝送されました。



一時集結所の三崎総合体育館に集まる住民たち。



一時集結所では、放射性物質防護機能を備えたクリーンエアドームを見学し、説明を受けました。



三崎港からフェリーで佐賀関港へ渡り、陸路で由布市まで避難しました。



海上保安庁巡視船「いよ」で佐伯港へ到着した住民は、スクリーニングや問診を受けました。



瀬戸球場から航空自衛隊のヘリで松山空港へ向かう様子。松山空港到着後は、陸路で松前町へ避難しました。



松前町の避難所では、避難住民と一緒に物資搬入訓練が行われました。



松前町の避難所では、避難住民が簡易ベッドの組み立て作業を行いました。



要配慮者の避難訓練。要配慮者に見立てた三崎つわぶき荘職員を陸上自衛隊のヘリで東温市へ搬送しました。



瀬戸診療所など町内6か所の施設では、放射線防護対策施設の稼働訓練を行いました。

※1 原燃法：「原子力災害対策特別措置法」。原子力災害に対する対策の強化を図るための法律。

※2 第10条：発電所付近で基準値以上の放射線量が検出された、またはその他の政令で定める事象が発生した場合、事業者は内閣総理大臣や自治体などに通報するよう義務付けられている。

※3 第15条：内閣総理大臣は原子力緊急事態が発生した場合、原子力緊急事態宣言を発し、必要な対策を講じなければならない。



753人のランナーが秋の佐田岬を駆け抜ける！

佐田岬マラソン2018



11月11日、佐田岬マラソン2018を開催しました。8回目の開催となる本大会、今年も好天に恵まれました。

瀬戸総合体育館を会場（スタート・ゴール）に、コースはハーフ、クォーター、デシの3コース。明るい日差しの下、県内外から集まった総勢753人のランナーが秋の佐田岬半島を力走しました。

また、今年もゲストランナーに女子マラソン日本代表としてアテネ、北京オリンピックに出場した土佐礼子さんをお迎えしました。開会式終了後に開催した土佐さんによるストレッチ教室には、スタートを控えたランナーの多くが参加し、土佐さんの指導に耳を傾けながらしっかりと体をほぐしていました。

10時30分より各レースが順次スタートし、ランナーたちが完走を目指して駆け出しました。アップダウンの激しいことで有名なこのコースですが、リピーターも多く、毎年たくさんの方が参加しています。コース最後の上り坂を終えたところで土佐さんがランナーの皆さんを笑顔で迎えてくれました。

主会場にはみかんや梅ジュース、ドーナツ、しらすのかき揚げなどの地元特産品・加工品のPRブースが設けられたほか、ゴールしたランナーには伊勢海老の味噌汁としらす丼がふるまわれ、ラン

①中学生・高校生など多くの方がスタッフとして参加しました②ゴールではつわぶき和紙の完走証③ゴール後にはお待ちかねのしらす丼と伊勢海老の味噌汁④特産品の販売コーナーには多くの人が⑤⑥松山市、伊予市からそれぞれ参加の皆さん⑦お楽しみ抽選会で商品ゲット⑧サダンディー・ちびダンディーもおもてなし



部門別入賞者

おめでとうございます!

今年も土佐礼子さんが
やってきてくれました!

順位	記録	氏名	地区	順位	記録	氏名	地区
男子 55歳以上(完走者 64人)				女子 40歳以上(完走者 43人)			
1	1:30:40	渡辺 真次	八幡浜市	1	1:33:00	大西恵美子	松山市
2	1:32:42	林 純司	内子町	2	1:37:53	山内奈都美	松山市
3	1:35:22	坂本 勝敏	神戸市	3	1:38:48	天野 宏美	松山市
4	1:35:43	河内 和則	今治市	4	1:39:23	毛利 千里	今治市
5	1:37:09	加藤 一郎	千葉県	5	1:42:04	藤井 奈美	宇和島市
男子 35~54歳(完走者 179人)				女子 39歳以下(完走者 21人)			
1	1:20:55	岩崎 利彦	松山市	1	1:27:54	細川江梨子	松山市
2	1:21:30	福岡 拓矢	宇和島市	2	1:35:18	白石 沙織	愛南町
3	1:22:26	森田 隆玄	松山市	3	1:48:50	岩佐 千恵	砥部町
4	1:23:38	鎌田 鉄也	伊予市	4	1:49:31	仲西 千恵	西条市
5	1:24:01	渡邊 隆史	松山市	5	1:50:38	二神 美幸	松山市
男子 34歳以下(完走者 54人)							
1	1:19:02	菅原 黎	愛南町				
2	1:28:06	原田 宣行	愛南町				
3	1:28:58	梶原 一哲	八幡浜市				
4	1:31:20	隅田 知秀	伊予市				
5	1:34:09	中谷 朋暉	伊予市				
男子 40歳以上(完走者 101人)				女子 40歳以上(完走者 72人)			
1	0:38:30	富永 大輔	大洲市	1	0:44:43	相原 直美	松山市
2	0:39:08	矢野 吉男	伊方町	2	0:48:30	新堂 ヨコヲ	八幡浜市
3	0:43:33	伊藤 一也	西条市	3	0:49:27	森川 美江	松山市
4	0:43:38	馬場 貴範	大洲市	4	0:51:18	有田 敬子	松山市
5	0:44:27	谷口 博哉	徳島県	5	0:52:27	大森 邦子	内子町
男子 39歳以下(完走者 40人)				女子 39歳以下(完走者 41人)			
1	0:38:04	二宮 勘嗣	西予市	1	0:42:50	宇都宮すみ	松前町
2	0:41:09	友澤 拓未	松山市	2	0:48:53	渡辺 顕聖	高知県
3	0:41:20	清家 規生	松山市	3	0:53:13	村上 智香	松山市
4	0:41:41	芝 栄吾	内子町	4	0:55:22	古谷 紗弓	宇和島市
5	0:42:18	一野 智	久万高原町	5	0:56:29	山川 真季	松山市
男子 高校生以上(完走者 22人)				女子 高校生以上(完走者 36人)			
1	0:14:57	青木 悠翔	東温市	1	0:20:48	海面 孝子	新居浜市
2	0:15:00	高橋 駿介	松山市	2	0:23:27	有元 優香	松山市
3	0:15:15	桧山 洋平	伊方町	3	0:24:47	佐々木理紗	八幡浜市
4	0:17:19	中矢 直輝	松山市	4	0:25:20	市川 美奈	伊方町
5	0:18:13	高橋 繁之	松山市	5	0:25:53	越智 薫	松山市
男子 中学生(完走者 7人)				女子 中学生(完走者 5人)			
1	0:15:08	河上凜太郎	伊方町	1	0:17:05	三好 菜加	伊方町
2	0:15:08	田村 隆宏	愛南町	2	0:17:13	横田 瑞樹	松山市
3	0:16:22	大野 朔哉	愛南町	3	0:19:01	渡辺 観聖	高知県
4	0:18:09	阿部 和希	伊方町	4	0:19:42	山口 凪咲	今治市
5	0:18:32	越智 優樹	今治市	5	0:20:59	近藤 結	松山市
男子 小学生(完走者 29人)				女子 小学生(完走者 14人)			
1	0:16:32	池田 恵梧	今治市	1	0:17:13	桐内 結愛	松山市
2	0:16:51	菊池 大雅	西予市	2	0:19:20	萩野 由菜	松山市
3	0:17:02	忽那 海音	松山市	3	0:19:31	門田 早礼	八幡浜市
4	0:17:09	國方 道希	松山市	4	0:19:52	朝雲 美弥	西予市
5	0:18:41	川本 公大	宇和島市	5	0:20:29	帽子 心結	八幡浜市



たくさんのランナーが参加した
土佐さんによるストレッチ教室。



ハーフとクォーター出場のランナー
を見送り、デシに参加されました。



ゴールまで伴走する土佐選手。

今年も多くのランナーとスタッフ、応援していただいた皆さん、地元の皆さんの協力により「佐田岬マラソン2018」が賑やかに開催されました。

ナーや来場者は、佐田岬の海の幸・山の幸を堪能しました。お楽しみ抽選会では特産の伊勢海老などの豪華賞品が用意され、当選した参加者はとても嬉しそうな様子でした。

【表彰式の様子】





足成地区大運動会開催



10月13日、足成地区の旧足成小学校グラウンドで「足成地区大運動会」が開催されました。地区役員の皆さんの手で整備されたグラウンド、懐かしの足成小学校を思い出し、せっかくなければというところで、運動会を開催することになったそうです。足成小学校閉校以来のため、37年ぶりの開催。地区役員を中心に実行委員会を立ち上げ、打ち合わせを何度も重ねて当日を迎えました。

天気にも恵まれた当日は、地区住民の約7割が参加しました。また、地区出身者もこの日のために足成に集まりました。役員の一人は「みんなが来るかどうか心配していた。グラウンドを整備している様子や準備をしている姿を見てくれていたからこれだけの人が集まったのではないかな。」と嬉しそうに話されました。運動会では、「上目」と「浜目」の2チームに分かれて競いました。高齢者が多いため、みんなが参加しやすいよう競技内容も工夫されていました。

参加した中学生は「最初に足成で運動会を開催すると聞いたときは、子どもも少ないし、高齢者の多い足成で本当にできるのか。大丈夫かなあと思った。」と話してくれました。別の生徒は「初めて話す人もいて、いい経験になった。」と足成の

運動会を楽しんだ様子でした。珍プレーも飛び出し、終始笑顔と笑い声に沸いた運動会。大方の予想に反して「上目」チームの優勝で幕を閉じました。

学校のある地区であれば道具も機器も揃っていますが、そうではない足成地区で、実行委員会の皆さんが一から準備をして37年ぶりに開催した運動会。今回の開催にあたり、中心となった区長の久保田学さんは「実行委員会のメンバーを中心に、みんながよくやってくれた。今後、運動会という形にこだわらず、みんなが集まって笑い合える機会を考えていきたいと思います。」と話していました。住民総出で行われたこの日の運動会は、参加者全員が主役の手づくり感溢れる運動会となりました。



整備前(上)と整備後(下)のグラウンドの様子。町から機械や土の補助を受け、住民たちの手で整備されました



大浜 | 五ツ鹿



湊浦 | 浦安の舞



伊方地域

仁田之浜 | 牛鬼



湊浦、中浦、小中浦 | お車



川原田 | 五ツ鹿

秋祭り



中之浜 | 唐獅子



向 | 唐獅子



奥 | 五ツ鹿



畑・須賀 | 四ツ太鼓



西・久保 | 牛鬼



田之浦 | 牛鬼



加周 | 牛鬼

10/24 心を込めて育てたサツマイモを被災地に
三崎中学生「ガラン山義捐いもプロジェクト」

今年も、伽藍山体験農園（三崎地区）で三崎中学校生徒と教職員等約40人が、特産のサツマイモを収穫しました。東日本大震災の被災地へ、サツマイモを送る「ガラン山義捐いもプロジェクト」（代表/成木利久氏）に協力しているこの活動は、今年で8年目になります。これまでの7年間に2000kgを越すサツマイモやみかん、みかんジュースが被災地へ送られました。5月に生徒たちの手で植え付けられた苗はすくすくと成長し、5,000本を超えるサツマイモが実りの秋を迎えました。この日収穫したサツマイモは、11月中旬ごろにみんなの温かい思いを乗せて東北へ届けられます。



10/27 実りの秋をみんなで味わおう
はなはな秋の収穫祭&ハロウィンパーティー

佐田岬はなはなで「秋の収穫祭&ハロウィンパーティー」が開催され、日中はマルシェで佐田岬のとれたての海の幸山の幸が多数販売されました。

夕方からは、ハロウィンパーティーが行われ、ドラキュラやプリンセスなど思い思いの衣装をした出場者が集まりました。はじめに、兵藤音楽教室の生徒の皆さんと三崎高校吹奏楽部の演奏が行われ、会場を盛り上げました。その後、衣装コンテストに13組が出場し、審査員に衣装やパフォーマンスでアピールしていました。豪華賞品を獲得した出場者たちはとても嬉しそうな様子でした。



10/29 思いやりの心を育てる
「人権の花」球根贈呈式

伊方保育所において、「人権の花」球根贈呈式が行われ、大洲人権擁護委員協議会伊方部会の奥田総一郎委員と米澤修一委員、関係者が出席しました。

贈呈式では、奥田委員からの「お友だちと一緒に丁寧に育てるとかわいい花が咲きます。頑張って育ててください。」というあいさつの後、代表園児にチューリップとフリージアの球根が贈呈されました。受け取った園児たちは「ありがとうございます。水やりをいっぱいして、春にはきれいな花を咲かせます。」と元気な声で約束していました。人権の花の球根は、町内の他保育所、小学校にも配られ、子どもたちの手により春まで大切に育てられます。



11/10 浪曲師松浦四郎若さん（松出身）が記念講演 第13回伊方町社会福祉大会開催

町民の福祉向上を目的として伊方町社会福祉大会が伊方町民会館で開催され、社会福祉に貢献したとして社会福祉協議会堀元会長より、田村ヤエ子さんと樫尾博一さんに表彰状と記念品が授与されました。また、社会福祉協議会への寄付のお礼として2人と1団体に感謝状が贈呈されました。

その後、保健福祉課による基調報告があり、記念講演として松出身の浪曲師松浦四郎若さんの講演と春野一さんの三味線に合わせた浪曲が披露されました。三味線との絶妙な掛け合いと力強い節回しに会場は大いに盛り上がりました。

また、会場外では町内の小規模作業所の作品販売や4月に伊方町と協定を結んだ人間環境大学による健康相談のコーナーが設けられました。



「三崎高校☆チャレンジ」と「まちづくり団体SKN」がエントリー

愛媛朝日テレビが実施する「ふるさとCM大賞えひめ'19」に今年度は「三崎高校☆チャレンジ」と「まちづくり団体SKN」がエントリーしました。それぞれ脚本や絵コンテの作成などを行い、撮影に臨みました。

審査会は平成31年2月17日(日)に公開収録で行われ、1次審査を通過した作品が審査されます。審査会の様子は3月中旬に放送予定です。

三崎高校☆チャレンジ



三崎高校の2・3年生で構成されたチャレンジ班が脚本から考えました。佐田岬フォークソング同盟「才蔵」の「メロディーラインへおいで」にのせて伊方町の魅力的な場所を紹介していくCMです。10月19日、町内の道の駅やムーンビーチ井野浦などの観光スポットで撮影を行いました。天気も良く、地域をPRできる作品に仕上がったようです。

まちづくり団体SKN



昨年に引き続きエントリーした豊之浦の住民グループ「まちづくり団体SKN」が11月5日撮影に臨みました。今回は「打瀬船」がテーマで、前回に引き続き町見郷土館高嶋学芸員の協力のもと脚本を作成しました。住民の皆さんは、前回受賞した賞を上回る成績を目指し、打ち合わせを重ねてきました。地元中学生を中心に住民らが出演者を務め、豊之浦の海岸などで撮影を行いました。撮影では学生たちの元気な声が響いていました。



伊方町へ感謝状、阿部富士男さん名誉灯台長任命

11月3日、佐田岬灯台の一般公開が行われました。今年は佐田岬灯台点灯100周年&日本初の洋式灯台起工150周年ということで、一般公開に先立ち、記念式典が行われました。式典では、佐田岬灯台の「国登録有形文化財」への登録やこれまでのイベント開催などの活動に対し、松山海上保安部佐藤部長より伊方町へ感謝状が贈呈されました。また、元灯台守の阿部富士男さん（正野）が名誉灯台長に任命されました。

10時からの一般公開には公開を心待ちにしている多くの方が駆けつけていました。



左から、阿部富士男さん、佐藤松山海上保安部部長、高門町長



灯台から外の景色を眺める
阿部さんと高門町長



宮部 一男氏（元三崎町議会議員）

高齢者叙勲 旭日単光章受章



元三崎町議会議員として地方自治の発展と地域住民のために尽力されたとして宮部一男氏（三崎）が「旭日単光章」を受章されました。

宮部氏は、昭和46年4月に三崎町議会議員に初当選し、5期20年間の永きにわたって務められ、この間、議長・副議長・文教厚生副委員長などを歴任し、地方自治の伸展に尽力されました。

また、児童・生徒の教育環境の充実を図るため、老朽化した小学校及び中学校の改築事業などに大きく貢献した功績によりこの度の受章となりました。

危険を顧みず傷病者の尊い人命を救助

消防協力者に感謝状贈呈



前列左から
浅野正吾さん、田中勲さん、大成みゆきさん、大成富士夫さん

11月1日、三崎支所2階多目的室で消防協力者に対する感謝状贈呈式が開催され、正野の大成富士夫さん、大成みゆきさん、串の田中勲さん、平磯の浅野正吾さんの4人に感謝状が贈呈されました。

10月16日9時ごろ、平磯の磯場で転落負傷し自力歩行困難となった傷病者を、付近で漁をしていた大成さんと田中さんが田中さん所有の船外機を使用して明神漁港まで搬送し、待機していた救急車に引継ぎました。浅野さんは消防隊を磯場まで案内し、救助に協力しました。

救助にあたった大成富士夫さんは「消防隊に引き継ぐまでは、船を支えることに精いっぱいだった。無事助けることができてほっとした。」と話されていました。

年末年始の役場業務等のご案内

役場は12月29日(土)から1月3日(休)までお休みです。各施設の業務等についてお知らせします。

◇戸籍の届け出

死亡届や出生届などの戸籍の届出業務は、本庁または各支所、町見出張所(日直のみ)で宿日直者が受付を行います。

また、1月1日(火)は火葬が休業となりますのでご注意ください。

なお、各種証明書の休日交付を希望される方は、12月28日(金)16時までにお電話でご予約ください。

〈予約連絡先〉

伊方町役場 TEL 38-0211
町見出張所 TEL 39-0211
瀬戸支所 TEL 52-0111
三崎支所 TEL 54-1111

◇各診療所

12月29日(土)から1月3日(休)まで休診します。緊急を要する症状の場合には、まずお電話で各診療所にご連絡ください。

〈連絡先〉

九町診療所 TEL 39-1050
瀬戸診療所 TEL 29-8811
串診療所 TEL 56-0032

※串診療所は12月28日(金)の午後から休診します。

◇各公民館・児遊館・町見郷土館

12月29日(土)から1月3日(休)までお休みします。

◇図書館

12月28日(金)から1月3日(休)までお休みします。
※12月28日(金)は図書整理日です。

◇ふれあい号(デマンド交通)

12月29日(土)から1月3日(休)まで、車両の運行および予約センターの予約業務をお休みします。
※1月4日(金)の運行については、12月28日(金)にご予約ください。

▶予約センター TEL 29-3131

◇ごみの収集

12月31日(月)から1月3日(休)までお休みします。
1月4日(金)から、収集を行います。

◎年末年始のごみ収集を行わない期間にごみを出されますと、悪臭などで近隣の皆様のご迷惑となります。ごみ収集カレンダーをよくご確認ください。日時を守ってごみを出しましょう。

※ごみカレンダーは各家庭に配布していますが、紛失した場合などは、役場町民課または各支所にお声かけください。

◇水道の故障

各家庭で、水道メーターから宅内側の水道管が破損した場合は、町指定業者に連絡して修理を行ってください。メーターより外側の水道管の破損を見かけた場合は、役場または各支所へご連絡ください。

◇その他

▶伊方スポーツセンター **問** TEL 38-1100
12月29日(土)~1月3日(休) 休館

▶亀ヶ池温泉 **問** TEL 39-1160
・温泉

12月28日(金)~30日(日) 10時~22時

12月31日(月)~1月3日(休) 10時~19時

・レストラン

12月31日(月)・1月1日(火) 15時まで

1月2日(水)・3日(木) 19時まで

※12月の定休日は12月20日(休)です

▶道の駅 伊方きらら館 **問** TEL 39-0230
12月31日(月) 9時~15時

1月1日(火) 12時~17時30分

▶道の駅 瀬戸農業公園 **問** TEL 57-2321
1月1日(火)はお休みします。

▶観光交流拠点施設 佐田岬はなはな **問** TEL 21-1730
12月29日(土)から1月1日(火)までお休みします。

▶瀬戸アグリトピア **問** TEL 53-0002
年末年始は休まず営業します。

▶短期宿泊施設 亀ヶ池物語 **問** TEL 38-2659
12月29日(土)から1月3日(休)の間は、予約受付業務をお休みします。

平成31年度採用伊方町臨時職員の募集

問 総務課総務管理室 TEL 381-2655

募集職種、採用予定人員

- ▼ 事務補助員／若干名（PCによる文書作成や財務会計処理に従事）
- ▼ 学校用務員／若干名（小学校・中学校で諸用務に従事）
- ▼ 調理員／若干名（保育所、給食センター等で調理業務に従事）
- ▼ 保育士／若干名（保育所で保育業務に従事）

※保育士は常勤の他、パート職員も募集しています。

- 応募要件 ①～④をすべて満たす者
- ① 地方公務員法第16条各号に該当しない者
- ② 昭和35年4月2日以降に生まれた者（58歳まで）
- ③ 採用後町内に居住できる者（町内の雇用促進を図るため）
- ④ 長期にわたって再任用を繰り返していない者

試験の方法等

- ▼ 試験日／平成31年1月予定
- ▼ 試験会場／役場本庁3階会議室他
- ▼ 試験内容／書類審査及び面接
- 申込方法等
- ▼ 申込方法／「臨時的任用職員採用申込書」(以下「申込書」)に必要事項を記入の上、総務課または瀬戸、三岐支所へ提出してください。

申込書取得方法

- ・ 町ホームページからダウンロード
- ・ 総務課または各支所にて取得
- ・ 郵便により請求（「試験申込書請求」と朱書きした封筒に、82円切手を貼付した返信用封筒を同封）
- ▼ 添付書類／希望する職種で資格免許があればその写しを添付

▼ 申込期限／12月14日(金)午後5時15分まで（必着）

合格発表および採用

- 合格発表表／平成31年1月予定
- (1) 合格発表表／平成31年1月予定
- (2) 採用／平成31年4月1日予定
- 任用期間 原則6カ月以内。勤務状況など必要に応じて（勤務成績の良好など）、期間の更新あり。
- 給与等 伊方町臨時職員の給与規程等に基づき支給。社会保険および労災保険等に加入予定。（保育士パート勤務は、勤務条件により加入保険が異なります。）

給与と勤務条件

※給与、勤務条件の詳細は総務課または町ホームページで確認できます。

■ 「申込書」請求・申込・問い合わせ先
〒796-0301

伊方町湊浦1993番地1
伊方町役場総務課総務管理室
(役場2階)

TEL 0894-381-2655
FAX 0894-381-3373

町営住宅入居者募集

番号	団地名	場所	募集戸数	間取り	月額家賃 (※1)	建築年度	風呂設備 (※2)
①	湊中団地	湊浦	1戸	3LDK	46800円	平成24年	有
②	三机団地	三机	2戸	2DK	72200円	平成1年	有
③	上倉団地	上倉	3戸	3DK	141000円	昭和58年	有
④	砂田団地	二名津	1戸	3DK	241000円	昭和61年	有
⑤	塩成振住宅	塩成	2戸	2DK	123400円	昭和59年	有
⑥	川之浜住宅	川之浜	2戸	2K	98000円	昭和58年	有
⑦	二名津向住宅	二名津	1戸	2DK	100000円	昭和60年	有
⑧	三崎住宅	三崎	1戸	2K	70000円	昭和53年	有

(※1) ①～④の家賃は公営住宅法に基づき所得に応じた額になります。

⑤～⑧の家賃は公共賃貸住宅のため定額です。（旧教職員住宅）

(※2) 浴槽および給湯器

◆申込期限

12/6(木)17時まで（申し込み多数の場合は抽選になります）

◆入居資格

収入基準や地方税等公共料金の滞納がないこと等の基準を満たす必要がありますので、詳しくはお問い合わせください。

◆その他

▼ ②三机団地1階は、身体障がい者や高齢者などの世帯優先の住宅です。

▼ ②三机団地、③上倉団地は、未修繕物件ですので、入居決定後、修繕期間が約2週間程度必要になります。

問 建設課建設管理室

TEL 381-2656

12月3日～9日は障害者週間です

この「障害者週間」は、国民の間に広く障害者への福祉について関心と理解を深めることと、障害者の社会参加意欲を高めるために、障害者基本法で定められたものです。障害について理解を深め、障害の有無にかかわらず、人格と個性を尊重し、共に支え合い、共に生きる社会をつくりましょう。

週間に合わせて障害者施策の一部であるヘルプマークについて、ご紹介します。ヘルプマークとは、援助が必要な方のためのマークです。外見からは分からなくても援助が必要な方がいます。このマークを見かけたら、電車内で席をゆずる、困っているようであれば声をかける等、思いやりのある行動をお願いします。

伊方町では、下記のとおり配布を行っております。

■対象者

義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としている方

■配布場所

保健福祉課・各支所及び出張所

☎保健福祉課福祉対策室 TEL 38-0217



ヘルプマーク

12月4日～10日「第70回人権週間」

みんなで築こう 人権の世紀 考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心

12月4日(火)から12月10日(月)までは、「第70回人権週間」です。本年は、世界人権宣言70周年・人権擁護委員制度70周年の節目の年にあたります。この機会に、人権意識を高め、相手の気持ちを考え、違いを認め合う心を育てましょう。

「第70回人権週間における12時間電話相談」開設のお知らせ

■相談内容 差別待遇、暴行・虐待、いじめ、プライバシーの侵害等、家庭、近隣関係等における人権問題に関するあらゆる相談（予約不要・無料・秘密厳守）

■日時 12月4日(火) 9時から21時まで

■電話番号 フリーダイヤル 0120-325-110 ※携帯電話からの相談も可能

■相談担当者 人権擁護委員および法務局職員

☎松山地方法務局 TEL 089-932-0888

中小企業振興資金利子補給制度の申請について

町では、中小企業の振興に資することを目的に、予算の範囲内で利子補給する制度を設けています。平成30年中の対象資金について商工会が取りまとめますので、申請漏れのないよう平成30年12月7日(金)までに商工会で申し込み手続きを行ってください。

■対象者

以下①～③の要件全てを満たす者

①町内で中小企業を営んでいる個人または法人

②町内に事務所または事業所を有し、商工会員である者

③町税を完納した者

■利子補給率

年率1%の範囲内

(500万円超は500万円)

■対象期間

融資期間(5年超は5年間)

■対象となる融資制度

▶伊方町中小企業振興資金制度の融資

▶日本政策金融公庫の普通貸付および経営改善貸付制度の融資

▶愛媛県中小企業振興資金制度の融資

▶愛媛県商工会連合会の商工貯蓄共済制度の融資

■手続き先

伊方町商工会

☎産業課観光商工室 TEL 38-2657

伊方町商工会 TEL 38-0809

1歳のお誕生日おめでとう！
これからも元気いっぱい成長してね！

圭パパ・恵子ママより



湊浦

岩村

英あつみ
ちゃん

初めての お誕生日

12月

初めてのお誕生日を
迎えるお子さんを
紹介するコーナーです。



いつも元気でいっぱい食べる冬華ちゃん
元気で優しい女の子になってね

稔幸パパ・望見ママより



湊浦

小林

冬華とうか
ちゃん

ひびきくんの笑顔でいつも幸せな気持ちになります。
これからも元気でますます育ててね♡

基喜パパ・舞ママより



湊浦

高月

響基ひびき
ちゃん

移住・定住促進のための協議会活動（第4回）

灯台じもと暮らしフェア in Tokyo開催！

10月27日(土)、東京都千代田区神田「the C」にて、伊方町単独の移住フェアを開催しました。当日は地元農家、地域おこし協力隊、役場職員が参加し、伊方町の農業にフォーカスをあてて紹介を行いました。9人の方に参加いただき、町特産の柑橘やマーマレード、芋を使ったクレープに舌鼓を打ちながら、伊方町での就農についての相談や、来年1月12～14日に実施する移住ツアーについて話しました。



伊方町移住・定住促進協議会事務局（総合政策課まちづくり戦略室内）

TEL：0894-38-2659 / E-mail：ikata-iju-teiju@md.pikara.ne.jp

保健センターでは、皆さんが健康づくりをすすめていくためのお手伝いをしています。

12月1日は世界エイズデーです!

平成30年度世界エイズデーキャンペーンテーマ

“UPDATE! エイズ治療のこと HIVのこと”



HIV/エイズに関する取組は、今、大きな転換期となっています。

◎治療法は進歩しています

治療法の進歩によりHIV陽性者の予後が改善された結果、HIV陽性者は感染の早期把握、治療の早期開始・継続によりエイズの発症を防ぐことができ、HIVに感染していない人と同等の生活をおくることが期待できるようになりました。

◎治療を継続することで他の人への感染リスクも大きく低下します

治療を継続して体内のウイルス量が減少すれば、HIVに感染している人から他の人への感染リスクが大きく低下することも確認されています。

◎HIV陽性者の生活は大きく変わりました

治療の進歩でHIV陽性者の生活は大きく変わり、HIV感染の予防にもその進歩に支えられたさまざまな選択肢が用意されるようになりました。

HIV感染の早期発見・早期治療によるHIV/エイズのまん延防止のため、検査と治療に関する知識をUPDATE (更新) して、進歩するエイズ治療の現在とHIV検査の重要性を伝えましょう。

ふぐ中毒を防ぎましょう!

近年、ふぐの消費が多くなっている中で、依然としてふぐによる食中毒が後を絶たない状況であるため、愛媛県ではふぐ料理を食べる機会の多くなる12月を「ふぐ中毒防止月間」と定め、発生防止を呼びかけています。

◎ふぐを自ら調理することは非常に危険です。

ふぐは、種類によって食べられる部位が異なります。専門の知識がないと、フグの鑑別は難しく、またふぐの処理についても高度な知識と技術が必要です。家庭での素人調理は絶対にしないでください。また、釣ったふぐを人にあげることもやめましょう。



献血のお知らせ

病気やけがなどで輸血を必要としている患者さんの尊い生命を救うため、日本赤十字社では、16歳から69歳までの健康な方に献血のご協力をお願いしています。ただいま、愛媛県の血液がたいへん不足しております。1人でも多くの方の献血をお願いします。

【日時】 平成30年12月21日(金)

午前 10:00~12:00

午後 13:00~16:00

【場所】 伊方町役場前

《12月の行事予定》

()は会場、開始時間

全 町 対 象		
21日 乳児相談 (中央保健センター10:00~)		
26日 のびのび子育て相談 (中央保健センター 9:30~)		
伊 方 地 域	瀬 戸 地 域	三 崎 地 域
13日 オレンジ会 (オレンジ作業所9:30~)	14日 わんぱく広場 (三崎保健センター9:30~)	14日 わんぱく広場 (三崎保健センター9:30~)
14日 育児相談 (スマイルルーム9:30~)	19日 たんぽぽクラブ (瀬戸町民センター9:00~)	17日 清見クラブ (三崎保健センター9:30~)
21日 献血(役場前10:00~)		
		<p>問合せ先 伊方町中央保健センター 電話：38-1811</p>

年金ひろば「ねんきんネット」で年金記録の確認を

「ねんきんネット」とは、インターネットを通じてご自身の年金情報を手軽に確認できるサービスです。インターネットで「ねんきんネット」と検索し、利用登録を行い、ぜひご利用ください。

◎「ねんきんネット」でできること

- ①ご自身の年金記録の確認
- ②将来の年金見込額の確認
- ③電子版「ねんきん定期便」の閲覧
- ④日本年金機構から送付の各種通知書の確認

※スマートフォン版「ねんきんネット」では①②のみ。

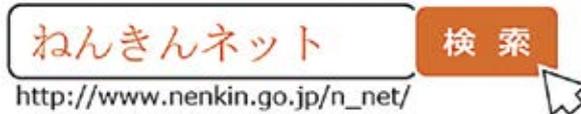
◎「ねんきんネット」の利用について

- ・昭和61年4月以前に年金受給権が発生した老齢年金受給者は、ご利用いただけません。
- ・利用登録には基礎年金番号・アクセスキー（「ねんきん定期便」等に記載）が必要です。

◎「ねんきんネット」に関する問い合わせ先

ねんきん定期便・ねんきんネット等専用ダイヤル
TEL：0570-058-555（ナビダイヤル）

※日曜・祝日、12/29-1/3はご利用いただけません。



スマホでアクセス



老齢・退職を支給事由とする年金受給者の方へ、日本年金機構より1月に「公的年金等の源泉徴収票」を送付いたします。
平成30年1～12月に特別徴収された社会保険料額等が記載されていますので、確定申告の際にご利用ください。

宇和島年金事務所
12月の出張相談日

- ▶日時 12月7日(金)、27日(木) 10:00～15:30
 - ▶場所 八幡浜商工会議所
 - ▶連絡先 宇和島年金事務所お客様相談室 TEL 0895-22-5569
- ※予約制のため事前にご予約ください。

消費生活だより もうけ話にはくれぐれもご注意!!

「1日数分の作業で月に数百万円を稼ぐ」「〇万円が〇億円になる投資法」といったお金もうけのノウハウと称して、インターネット等で取引される情報である情報商材に関連する相談が増加しています。例えば、「高額収入を得る方法を教えると強調された広告を見て連絡をしたところ、「高額な契約をすれば副業や投資などでもうけることができるノウハウを教える」と勧誘されたが、実際は説明と異なりもうからないといった苦情が寄せられています。

■相談事例

○スマートフォンで、インターネットを利用して簡単に稼げる方法はないかと探していたら、会員登録をすれば、無料アプリを利用して友達登録を増やすことで、高額収入が得られるとの広告を見つけた。会費8千円を支払って会員登録するとすぐにメールが届き、高額収入を得るためのノウハウを説明した情報商材を30万円で薦められた。

■アドバイス

- 相談事例をみると、実際はあまり価値のないと思われる情報が高額で販売されています。しかし、情報商材は購入するまでは内容を確認することができないため、購入してみたら広告や説明と違っていたというトラブルが絶えません。簡単な操作で高額収入が得られるようなうまい話は、あり得ないと考えた方が安全です。
- 事業者にもうかることばかりを強調されたが、説明内容が理解できない、納得できない部分があったなど、事業者の説明に不安がある場合はすぐに契約をしないでください。
- 事業者に請求されて高額を支払いをする際に、すぐに元が取れるから大丈夫と言われても、クレジットカードでの高額決済や借金をしてまで契約をしないでください。「お金がない」という断り方をすると、事業者にクレジットや借金を勧められるケースがありますので、断るときは「契約はしない」とはっきり伝えましょう。

何か不安なことが
ありましたら
ご相談ください

相談窓 愛媛県消費生活センター TEL 089-925-3700 町民課環境対策室 TEL 38-2653
瀬戸支所地域住民室 TEL 52-0112 三崎支所地域住民室 TEL 54-1111

ごみ出しルールとマナー を守ってきれいな町に!

問い合わせ先

本庁町民課 環境対策室 ☎38-2653

瀬戸支所 地域住民室 ☎52-0112

三崎支所 地域住民室 ☎54-1111



PCB含有電気機器(安定器)等の期限内適正処理について!

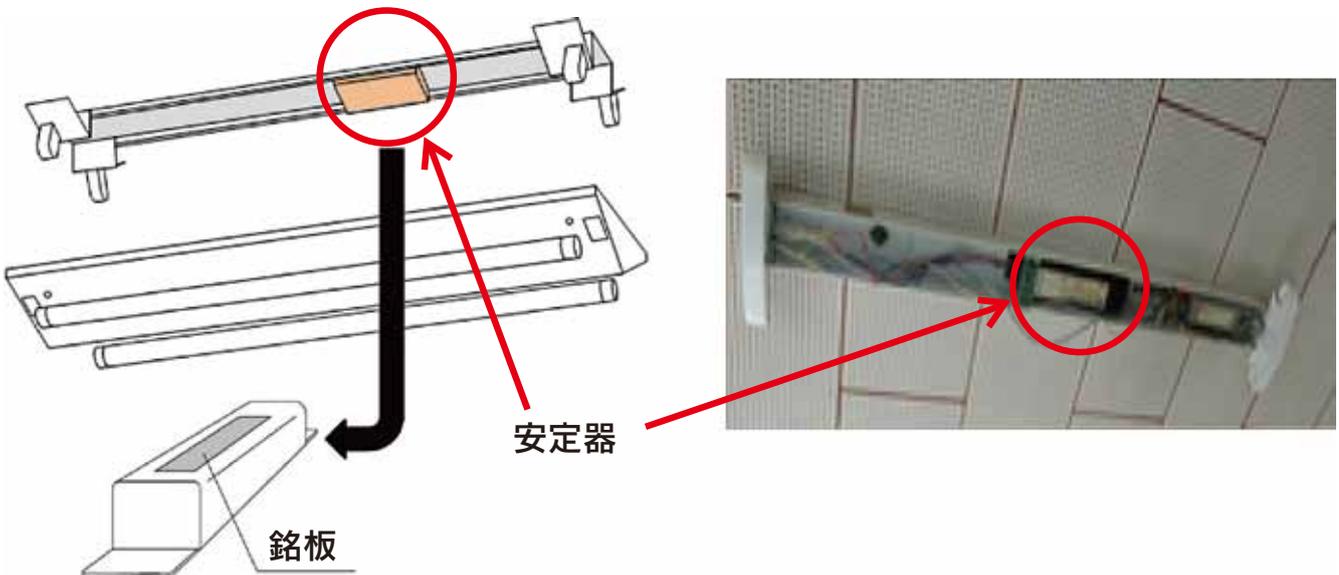
昭和52年3月以前に建設された事業用建物には、人体に有害なPCB（ポリ塩化ビフェニル）を使用した安定器が入っている照明器具（家庭用除く）が残っている可能性があります。

なお、PCB含有電気機器（安定器等）等のPCB廃棄物は、法律により、期限内処理（安定器等：平成33年（2021年）3月31日）が義務付けられておりますので、事業所内の確認をお願いします。

PCB安定器を使用した照明器具か否かは、各メーカーに問い合わせるか、（一社）日本照明工業会ホームページ<https://www.jlma.or.jp/kankyo/pcb/index.htm>でご確認ください。

また、使用中の照明器具については、感電のおそれがあり、非常に危険ですので、調査はなるべく電気工事業者等に相談してください。

問 県循環型社会推進課 TEL 089-912-2355



《12月の小児科初期救急診療当番医》

診療時間9:00~17:00（※は18:00まで）

日	医療機関および担当医師名	所在地	電話番号	日	医療機関および担当医師名	所在地	電話番号
2	大洲ななほクリニック 戒能 幸一	大洲市東若宮	0893-25-7710	24	一次救急休日・夜間診療所※ 阿部 芳久	八幡浜市大平	0894-24-1199
9	一次救急休日・夜間診療所※ 檜垣 高史	八幡浜市大平	0894-24-1199	29	ごうお小児科医院 郷緒 良三	大洲市西大洲	0893-24-3936
16	山下小児科 山下 万浩	西予市宇和町伊賀上	0894-62-6801	30	みかんこどもクリニック※ 廣井 一浩	八幡浜市白浜	0894-20-8800
23	ごとう小児科 後藤 悟志	大洲市東大洲	0893-23-0510	31	亀井小児科 亀井 勲	大洲市東大洲	0893-24-3757

小児科初期救急診療当番医では、外科治療は対応しておりません。ケガの場合は、当日の外科系の当番医または救急病院をご利用ください。

☆休日・夜間急患センターが「一次救急休日・夜間診療所」に名称が変更されました。



湊浦 旧佐々木邸

No. _____
Date _____



佐々木長治氏は鉱山の開発や、現在の伊予銀行の礎を築き、今でいう実業家として活躍されました。「世界をみよ。勉強をせよ。」と伊方実践農業学校を開校し、授業料を取らず教科書・実習服の無料貸与で学びの場を作りました。教師も佐々木氏が都会から呼んできたそうです。

「今後も佐々木家が残した屋敷を活用して、文化的な感覚を養える場所にしていきたい」と現在の所有者の方が語られました。

【参考文献】

「伊方町 町見郷土館 研究紀要 第4号」
愛媛県伊方町における近代風建築について旧清家久米一郎住宅、旧佐々木長治住宅を例に 二村悟 高嶋賢二
「旧佐々木家の建築」えひめの民家調査研究会「茅舎」代表 犬伏武彦



道後温泉の普請にあたった職人さんによる光天井

須弥壇：柳・クス
仏壇両脇の柱：しま柿
煙抜きは透かし葛模様の一本彫

この部屋のどこかに
タカ がいるよ！



第二次世界大戦時にうけた弾痕を保存

明治38年 旧佐々木邸 MAP 1階



旧佐々木邸の外観



めぐみ会のお琴とオカリナのコラボ



メイン展示「佐田岬半島の秋」



花材として大江から切り出された竹

11/2、3
旧佐々木邸にて、神戸から移住された書道家康越さんご夫妻による「錦秋展」が開催されました。

WANTED!



1. 富士



2. 鷹

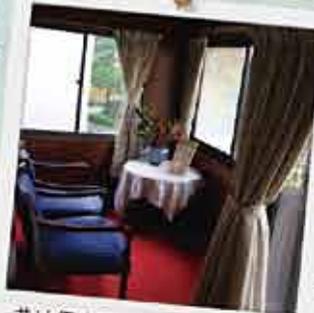


3. 茄子

屋敷のどこかに3つの縁起物があります



手焼きタイルの外壁が
イトロかわいい旧図書館



昔は伊方町で唯一のピアノを
お嬢さんが弾いていた場所



青石の庭



選りすぐりの材木を使用

この階段は
お客さま用やけん
コどもはつこたら
いけんかったんよ



ケヤキに漆仕上げをした
ピカピカの階段



床柱・床がまち・落し掛：黒柿
床板：はしま柿
(黒と黄色の特色ある木目)
茶壺の飾り壁

階段

佐田岬いとこ探し
旧佐々木邸について



総合政策課
まちづくり戦略室
地域おこし協力隊
橋田 豊代

旧佐々木邸は、明治38年に完成
しました。

木材を各地から取り寄せ選び、部
屋ごとに趣向を凝らした作りになっ
ています。

それぞれの部屋を任された棟梁が、
お互いの競争心を燃やしなから、職
人の技を競い合ったのでしよう。

100年以上たった今も、その造
りに歪みはなく、現代人の私たちに
迎え入れてくれます。

時空を超えて、大工さんたちの笑
い声や、怒鳴り声が聞こえてくるか
のようです。

佐田岬半島にある素晴らしい場所
や景色、人を発見し、魅力のあるま
ちづくりに繋げていきたいと思いま
す。

わがまちにはこんなのあるで！と
いう情報がありましたら、どんな
教えてください。

佐田岬観光まちづくり通信

問 役場産業課観光商工室 TEL 38-2657

佐田岬ワンダービューコンペティション2018表彰式 & 佐田岬ワンダーイルミネーション2018-2019点灯式 同時開催!

一夜限りのワンダーナイト



12月1日(土)、今回が初開催となる佐田岬ワンダービューコンペティション(通称サダワン)の受賞発表と毎年恒例のイルミネーションの点灯式が伊方町役場前埋立地にて同時開催されます。

最終候補10作品の中から見事グランプリを獲得するのはどの作品か!会場では210インチの大型ビジョンで迫力のある映像を楽しめます!また、当日は点灯式も同時開催。今年のイルミはSNS映えするフォトジェニックな光のオブジェが新登場。伊方の夜が幻想的な光りに包まれます。グルメ出店もあり。これは行くっきゃない!!

詳細はサダワン公式サイトまたは役場HPをチェック!

伊方町地域おこし協力隊通信

問 自然体験学習指導担当 楠本 博貴
瀬戸アグリトピア TEL 53-0002

もうすぐ1年

皆様こんにちは。

早いもので私が佐田岬にきてから1年が過ぎようとしています。年間を通して佐田岬の四季を感じ、もうすぐ2度目の冬が到来です。今年の活動を考えると、思い描いていたものの半分も達成できておらず、自身の行動力のなさを痛感しております。1年の節目に気合を入れ直さなければいけません。さて、秋の瀬戸アグリトピアといえばアサギマダラとサツマイモです。アサギマダラの寄ってくるフジバカマの植栽も年々進んでいます。今年はもう南へと旅立ちましたが、来年はもっと沢山の蝶がきてくれると思います。体験農園のサツマイモは収穫も終盤です。焼き芋もありますので、是非一度ご賞味ください。



シリーズ「ツーリズム」152

問 佐田岬ツーリズム協会 TEL 54-2225

▶ facebook @nposadamisaki で検索!

【URL】 <https://www.facebook.com/nposadamisaki/>



はなはなハロウィン開催

10月27日(土)佐田岬はなはなで「はなはなハロウィン」を開催しました。肌寒い天気となりましたが、たくさんの方に来場していただきました。

夕日が暮れかかった頃、兵藤音楽教室の生徒さんの可愛い演奏でハロウィンライブがスタート。みさこう体操、三崎高校吹奏楽部が出演してくれました。みさこう体操ではみんな一緒に体を動かしてほかほかになり、三崎高校吹奏楽部さんは楽しい演奏とパフォーマンスで会場を盛り上げてくれました。ハロウィン仮装コンテストでは13組のエントリーがあり、可愛い小悪魔や妖精さん、アニメや漫画のキャラクターなど思い思いの仮装で登場し、観客のみなさんを魅了しました。今年も多くの方の参加があり、また、多くの景品の協賛をいただき、笑顔がいっぱいのハロウィンを開催することができました。ありがとうございました。





三崎高校(みさこう)文化祭



三崎高校だより



11月4日(日)「一瞬の青春 一生の記憶」をスローガンにみさこう文化祭が開催されました！

みさこう太鼓と吹奏楽部の演奏で幕を開けた文化祭は、晴天にめぐまれ、多くの方に御来場いただき熱気に包まれました。コンサートでは土居高校の大西由高先生による打楽器&マリリンバ演奏があり、生徒たちに本当の音楽の素晴らしさや奥深さを感じさせてくれました。今回の文化祭では、新しく三崎小・中学校の児童・生徒の皆さんと合同合唱も行いました。佐田岬PRソング「メロディ・ラインへおいで！」を合唱し、地域の子どもたちとついに

なれた喜びを感じることができ、とても感動しました。

ていただいた児童・生徒の皆さん、ありがとうございました。そして、この日のために各クラスで練習を重ねた合唱コンクール。どのクラスも素晴らしい歌声を聴かせてくれました。最優秀に輝いたのは、21R！少人数ながらも男女のハーモニーがとても美しかったです。ステージ発表が終わると、生徒たちはバザーや展示会場へ。バザー会場ではうどんに焼きそば、カレーにフライドポテト、PTAの皆さんの御協力も得て、お腹も心も満腹になりました。また、公営塾企画の「未咲輝塾動画」上映、スカイプによる海外との交流、タロット占いや、その他にも楽しい企画がいっぱいでした。

午後からは生徒会企画イベントもありました。「みさこう未成年の主張」やダンス・バンド・カラオケ等、生徒は全力で楽しみました。最後に、浅野ひかるさんによる「世界ユースサミット2018報告会」がありました。御来場いただいたPTA、地域の方々、本当にありがとうございました。

ヘイヤー！

Hey! Ya'll!

伊方町国際交流員リア・ミラーの毎月記事 Volume 13



クリスマスの光とは何の光でしょう。優しいろうそくの光？クリスマスツリーの光？暖炉のあたたかい火の光？人によって答えは異なるでしょう。私にとって、クリスマスの光は家に飾ったクリスマスライトです。

子どもの頃、家族でライトを家に飾りました。母はきれいに飾りたいので、細かい点にこだわりました。父はとてものんきな人で、そんなにこだわらなくてもいいといつも言いました。お互いの意見を交わし、激しい議論の後、二人は妥協し、母がしたいようにしました。つまり、父の意見は無意味でした。その間に、私と兄弟はライトと飾りを好き勝手にしました。私たち子どもはその飾りをかなり誇らしく思っていたのですが、なぜか母はあまり喜びませんでした。でも、その日はいつも楽しかったです。皆が笑ったり歌ったり、ときどき他の親戚も手伝ってくれて、まるでパーティでした。

一番楽しかったことは、母が父を手伝うために私を屋根まで登らせてくれたことです。家の屋根に立つことは、私を素晴らしい気持ちにしてくれました。いつもより遠くまで見ることができ、強くなった感じがしました。強くなった私は、勇気が出てきて屋根で踊り始めました。もともとドジな私が危ない屋根の上で危ないことをするのを見て、心配性の母が気を失いそうな状態でした。父も結構ドジで、今思うと、事故がなかったことは本当に奇跡でした。手伝うために屋根に上がりましたが、正直、遊んでいるばかりの私はあまり役に立ちませんでした。

そして暗くなると、みんなが外で集まって、ライトを点灯しました。1日の努力があのようなきれいな光景になることで充実感を感じました。ピカピカの光を見た私は「クリスマスはもうすぐ！」と思って、テンションがどんどん上がってきました。大人になっても、そのときの気持ちををはっきりと覚えています。



年末年始特別警戒実施

平成30年12月10日から平成31年1月10日まで

地域住民の皆さんに安心して年末年始を過ごしていただくため、特別警戒を実施します。
寒い時期は、暖房機器を使う機会が多くなり、火災が発生しやすくなります。ストーブなどの取り扱いには十分注意し、放火予防のためにも家の周りに燃えやすいものを置かないようにしましょう。

火気の使用に注意しましょう！

消防車両が回転灯を点灯させながら巡回しますので、ご理解とご協力をお願いします。

- 第一期 平成30年12月10日 ～ 12月19日
- 第二期 平成30年12月20日 ～ 12月30日
- 第三期 平成31年1月4日 ～ 1月10日



本署 22-0119 第一分署 53-0311
 総務課 24-0119 第二分署 36-3119
 予防課 23-0119

救急病院情報・身近なAED設置場所・住宅用火災警報器

その他の情報は八幡浜地区消防Webサイトをご覧ください。

<http://fd-yawatahama-ehime.jp/index.php>

大手検索サイトから「八幡浜消防」で検索

ホームページ
URL QRコード



管内の火災・救急概況

平成30年1月1日～10月31日現在

地区別	火災	救急
三崎地区	0	134
瀬戸地区	2	88
伊方地区	1	200
合計	3	422

お知らせ

「シエイクアウトえひめ」参加登録募集

決められた日時に約1分間、県下一斉に自らの身を守る地震訓練です。事前登録をして「シエイクアウトえひめ」に参加しましょう！

▼日時 12/17(月) 11時～
※都合に合わせて「えひめ防災週間(12/17～23)」内で変更可能。

▼登録 12/16(日) 17時まで
FAX・郵送またはHPから

問 県防災危機管理課

TEL 089-1912-2319
FAX 089-1941-2160



県HP QRコード

平成30年度「技能ひろば」

▼日時 12/9(日) 10時～14時

▼会場 宇和島高等技術専門校内

(宇和島市柿原甲1712)

▼内容 訓練作品の展示・即売、技能体験・技能サービス、ものづくり体験教室等

問 愛媛県立宇和島高等技術専門校
TEL 0895-1221-3410

交通遺児等育成資金貸付制度及び
重度後遺障害者介護料支給制度

自動車事故が原因で保護者が亡くなったり、重い重度障害を残すこととなったご家庭(生活困窮状態)の子ども(中学校卒業までの成長期における経済支援や、自動車事故が原因で重度障害が残り介護が必要な方に対し、介護料の支給をしています。

制度内容は次のとおりです。
▼交通遺児等育成資金貸付制度

【対象者】自動車事故により保護者が死亡または重度障害となった方の0歳から中学校卒業までの子ども

【返済期間】中学卒業後20年以内
※高校・大学等へ進学する場合、返済の猶予あり

▼重度後遺障害者介護料支給制度
【対象者】自動車事故が原因で、脳・脊髄・胸部臓器を損傷し、重度の後遺障害を持ったため、常時または随時介護が必要な状態にある方

※貸付金額、支給金額等詳細は左記までお問い合わせください。

申問 独立行政法人自動車事故対策機構愛媛支所

TEL 089-1960-0102

12月 暮らしのカレンダー

1 土	佐田岬ワンダービューコンペティション2018表彰式&佐田岬ワンダーイルミネーション2018-2019点灯式(17:00~)
2 日	消防防火デー
3 月	障害者週間(~9日)
4 火	第70回人権週間(~10日)
5 水	
6 木	
7 金	(犬・ねこ)
8 土	児遊館DVD上映会(児遊館①10:00~②14:00~) ピップスおはなし会(図書館13:30~)
9 日	人権フェスタ2018いかた(伊方町民会館10:00~)
10 月	人権の日
11 火	
12 水	
13 木	
14 金	(犬・ねこ)
15 土	
16 日	
17 月	シェイクアウトえひめ(11:00~)
18 火	
19 水	
20 木	
21 金	給食サービス事業(伊方地区) 給食サービス事業(町見地区) (犬・ねこ)
22 土	ピップスおはなし会(図書館13:30~) 児遊館工作教室(児遊館14:00~)
23 日	天皇誕生日
24 月	振替休日
25 火	2学期終業式(全小・中学校)
26 水	佐田岬半島の自然スライド上映会(町見郷土館 19:00~)
27 木	
28 金	消防年末夜警(~30日) (犬・ねこ)
29 土	
30 日	
31 月	

(犬・ねこ) 犬、猫引取り(役場、瀬戸・三崎支所、町見出張所へ9:00までに)

三二協議会便り

伊方町移住体験ツアー開催

伊方町の魅力を体験できる
2泊3日のツアーを開催します。

開催日：平成31年1月12日~14日



★農業体験コース

- 1日目 松山市集合(お昼頃)
地元住民と意見交換&交流会
- 2日目 地元農家さんと一緒に農業体験
- 3日目 観光・施設見学
松山市解散(夕方)

★地域おこし協力隊(提案型)体験コース

- 1日目 松山市集合(お昼頃)
地元住民と意見交換&交流会
- 2日目 町内めぐり
参加者の希望見学地もご案内
- 3日目 観光・施設見学
松山市解散(夕方)

※スケジュールは変更する可能性があります。
※詳細は下記までお問い合わせください。

■募集期間 平成30年12月28日まで

■集合場所 松山空港/JR松山駅

■参加費用 1人1万円程度

※集合場所までの交通費は参加者負担

■ツアーコース(上記2種類)

問 伊方町移住・定住促進協議会事務局
(総合政策課まちづくり戦略室内)

Tel:0894-38-2659

E-mail : ikata-iju-teiju@md.pikara.ne.jp

12月 暮らしの相談事業開催日

- 6(木) 心配ごと相談
伊方町民会館 13:00~16:00
- 18(火) 消費生活相談
役場1階相談室 9:00~16:30
- 19(水) 当番司法書士事務所
三崎支所 13:30~16:00
- 20(木) 行政相談所
町見公民館 13:00~16:00
心配ごと相談
町見公民館 13:00~16:00
- 21(金) 心配ごと相談
三崎保健福祉センター 9:30~12:00
心配ごと法律相談
町見公民館 14:00~17:00

※心配ごとと法律相談は【予約制】です。相談を希望される方は、相談日の前日までに社会福祉協議会本所(TEL 38-2360)へ予約をお願いします。

伊方発電所の状況

① 運転状況について(平成30年10月末日現在)

- 伊方1号機(廃止措置)
- 伊方2号機(運転終了)
- 伊方3号機(定格電気出力89万キロワット)
第14回定期検査中

② 異常事象等について

10月においては、7日に作業員の体調不良の通報がありました(汚染・被ばくはありません)。



町税及び国民健康保険税の納付忘れはありませんか

11月・12月は税の「一斉滞納整理強化月間」です

伊方町、愛媛県及び愛媛地方税滞納整理機構では、11月・12月を「一斉滞納整理強化月間」として、滞納額縮減のため未納者に対して徹底した財産調査(不動産、預貯金、給与等)や戸別訪問を行うなど、協調して滞納整理を進めます。

まだ納付されていない方は、至急役場町民課税務室、瀬戸・三崎支所または金融機関で納付してください。

また、何らかの事情で納付できない方は、未納のまま放置することなく、役場町民課税務室または瀬戸・三崎支所にご相談ください。

【相談窓口】

町民課税務室 TEL 38-2650
瀬戸支所 TEL 52-0111
三崎支所 TEL 54-1111



「差し押さえ不動産の合同公売会」開催

- ▶ 日 時 12月5日(水)13時から
- ▶ 場 所 愛媛県中予地方局 7階大会議室
- ▶ 問い合わせ先

詳細は下記のホームページまたはお電話でお問い合わせください

- 愛媛地方税滞納整理機構
松山市一番町四丁目1番地2
TEL 089-913-5800
<http://www.ehime-kikou.jp/>
- 愛媛県特別滞納整理班
松山市北持田町132番地 愛媛県中予地方局
TEL 089-909-8390
<http://www.pref.ehime.jp/h10500/h10500.html>
- 高松国税局 特別整理第一部門
高松市天神前2番10号 高松国税総合庁舎
TEL 087-831-3111
<http://www.koubai.nta.go.jp/>

北朝鮮人権侵害問題啓発週間

毎年12月10日から16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害に対する認識を深めましょう。

町内の交通事故(10月)	平成30年度
物 損 事 故 …………… 14件	累 計 …………… 64件
人 身 事 故 …………… 0件	累 計 …………… 2件
傷 者 …………… 0人	累 計 …………… 2人
死 亡 …………… 0人	累 計 …………… 0人

お 礼

横須賀市にお住まいの緒方栄二様から広報紙編集費用にご寄附をいただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。

まごころ銀行

次の方々から社会福祉協議会「まごころ銀行」へ、善意のご寄附をいただきました。有意義に活用させていただきます。

- ・伊方町商工会女性部三崎支部 様
- ・岬カラオケ愛好会 様
- ・更生保護女性会伊方地区 様

● 伊方町の人の動き (平成30年10月末日現在) 増減事由は10月中

人 口	9,435人 (-26人)	出 生	4人	転 入	20人
男	4,511人 (-23人)	死 亡	21人	転 出	29人
女	4,924人 (-3人)				
世 帯	4,630世帯(-2世帯)				

元気いっぱい! 伊方町トピックス

九町保育所ふれあい行事



10月27日(土)、九町保育所でふれあい行事が開催されました。このイベントは「よんでんグループふれあい月間」に合わせて毎年開催されており、保育所を通じて園児や保護者、地域の方々との交流を目的に伊方サービス㈱が行っています。この日は、園児24人とその保護者、伊方サービス㈱の社員26人らを合わせた約80人が参加しました。

恒例のもちつきでイベントが始まり、園児たちは伊方サービス㈱の社員や保護者らと杵と臼でもちつきをしました。お餅がつきあがると、保育所

職員や保護者らが丸めたお餅を美味しくそうに頬張っていました。

もちつきのあとは、射的やおもちやすくいなどの縁日遊びをしました。間近に迫ったハロウィンに合わせたお菓子のラッピングやバッグづくりもありました。園児たちは、保護者と一緒にお菓子を選んだりイラストを描いたり、夢中な様子でした。終始賑やかであつという間に時間が過ぎ、楽しい時間を過ごせたようです。

編集後記

11月10日に開催された「伊方町社会福祉大会」に出席しました。今年は松出身の浪曲師松浦四郎若さんの記念講演が開催されるということもあり、会長さんが満員御礼を出すほどの大盛況でした。地元後援会の幕で飾られた華やかな演壇では、臨場感溢れる浪曲が披露されました。観客の皆さんも力強い節回しに圧倒されたようでした。

(広報担当)

10月下旬から11月上旬にかけて、各公民館で文化祭の開催や、沖繩歌舞劇団「美」による巡回公演、伊方町子ども将棋大会・将棋教室と様々な文化に触れることができました。中でも沖繩の伝統芸能が心に残ります。

さて、12月9日(日)に「人権フェスタ2018いかた」を開催します。今回はシンガーソングライターのうくみさんをお招きします。多くの方のご来場を心からお待ちしております。そして、人権について考える機会にしたいと思っています。

(ふれあい担当)



広報いかた
12月号

2018
No.165

発行 伊方町
編集 総合政策課

〒796-0301 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1993番地1
TEL 0894-3810211